

## わたしたちの住む利尻島には、いつ人が住み始めたの？

利尻島に人が住み始めたのは、今から1万3000年前といわれているんだ。そのころは、まだ土器が発明されていなかったから「旧石器時代」とよばれているんだよ。石器をたくみにつかって動物や魚をとっていたんだね。

遺跡は、今のキャンプ場「ゆーに」のあたりで発見されているよ。



## 縄文時代の利尻島は、どう暮らしたの？

縄文時代は、1万2000年前に始まって、約1万年間もつづいたんだ。

縄文時代の画期的な発明品は土器。火に耐えられて水がもれずにくり返し使える器の発明は、調理のレパートリーも増えて、食生活が豊かになった。利尻島では、魚や海獣、海藻がたくさんとれるし山菜やキノコもあるから、おいしくて温かいスープが飲めたらうね。

遺跡は、今の鷺泊小学校の高台に港町1遺跡という4500年前の集落があって、ほかには本泊や大磯、野塚などあちこちにあるよ。ちなみに礼文島の船泊遺跡は、3500年前のとても有名な遺跡で、お墓から南の海の貝でできたアクセサリーやヒスイが発見されているんだ。



縄文土器 (港町1遺跡)

## 北海道にはなぜ弥生時代がないの？

縄文時代が終わると、弥生時代に入るんだけど、北海道はちょっと違うんだ。弥生時代といえば、稲作が始まってお米が主食になることは知っているかな？でも、北海道は本州より寒くてお米ができなかった。今は、品種改良されておいしいお米がとれるけどね。

だから、北海道では「続縄文時代」とよばれる縄文時代のくらしを受け継いだ時代が続くんだ。でも、本州やもっと北の人たちとも交流があって、お互いに情報を交換したり、人や物の行き来がさかんだったみたいだね。



## オホーツク文化って何？



たて穴住居跡

続縄文時代が訪れた北海道には、もう一つ別の文化が発達したんだ。それは、オホーツク文化とよばれていて、北のサハリンや大陸からやってきた人たちが、ぼくたちの住む利尻島や礼文島、稚内から知床までのオホーツク海沿岸や根室半島にかけて、遺跡をたくさん残しているんだ。利尻島では、鷺泊の役場遺跡やペシ岬、沓形の宗谷バス営業所あたりの亦稚貝塚などが当時の集落として知られているよ。

オホーツク人たちは、舟をあやつるのが得意で、魚や海獣を獲る技術にすぐれていた。当時使っていたらう舟の模型も発見されている。利尻・礼文ではイヌやカラフトブタも飼育していたんだ。住んでいた住居は、とても大きくて六角形や五角形の形をしていた。それに動物の骨や牙を材料にした骨角器をつくるのも得意で、

※遺跡名が明記されていない写真は利尻富士町役場遺跡出土。

銚や釣り針をたくさんつくっていた。道具に加工するためには、鉄製のナイフなどが必要だったから、それらの入手にも力を入れていたんだね。石器もたくさん種類があって、肉を切るナイフや弓矢や銚の先につける銚、網のおもりになる石錘、刃物などを研ぐ砥石などがあるよ。

オホーツク人たちは、動物とくにヒグマに対しては、住居内に骨塚という祭壇を構えて、骨や牙で彫り物をつくったりして信仰していたんだ。このクマに対する信仰は、後々のアイヌ文化と深い関係があるといわれているんだよ。

オホーツク文化が栄えたころは、本州では古墳がつくられ、律令体制が整備されていく奈良時代。そして、オホーツク文化は、9世紀頃になると、擦文文化の影響を受けて北海道から消えてしまうんだ。

利尻島には、いつから人が住んでいたんだらう。どんな人が、何をして食べていたんだらう。ひつぱちゃんと一緒に古代にタイムスリッパして、利尻の「遺跡」を勉強してみようよ。

オホーツク式土器 (右側ほど、年代が新しくなる)



舟の土製模型 (ミニチュア)



掘る・伐る (石斧、骨斧)



研ぐ・磨く (砥石)

石・骨・鉄を利用した  
いろんな道具



すすやしき 鈴谷式土器



切る・削る (ナイフ)

鉄製



石製



すなど 漁る・狩る (銚、鎌、銚、釣り針)



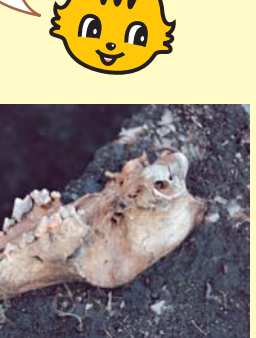
## オホーツク人たちは何を食べていたの？



遺跡からは、魚や海獣、イヌやブタ、鳥の骨などがたくさん出てきたよ。

魚は、ニシンやホッケ、タラが中心で、なかには、ウニも出ているから、むかしから利尻のウニのおいしさを知っていたんだね。でも、アワビなどのおいしい貝は食べていないんだ。なんでだろう、ふしぎだね。

海獣ではオットセイやアザラシなどが中心。食用のほか、脂肪を燃料にしたり、毛皮を防寒着として利用していたんだ。



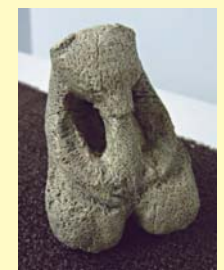
イヌの頭骨↑と魚骨層→

## むかしは利尻島にもクマがいたの？



ヒグマの骨は、利尻島だけでなく礼文島の遺跡からも発見されているからね。でも、DNAを分析すると、道南や道北・道央地方の種類と一致するらしいよ。続縄文人たちとの交易で手に入れたのかなあ？

本州で使われていた土師器という土器も発見されているから、きっと日本海を通じてお互い交流がさかんだったんだろうね。



クマが彫刻された骨製品 (稚内市オンコロマナイ遺跡)



復元された骨塚 (オホーツクミュージアムえさし)



焼かれた骨塚